

別記 教育DX推進に向けた人材育成事業費 評価基準

No.	項目	評価内容	配点
1. 企画提案の総論			
1	業務目的・業務内容の理解度	企画提案全体として、本委託業務の目的・趣旨を十分に理解した内容となっているか。	10
2. 研修の内容			
2	ワークショップの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校現場のDXに関するイメージにつながる、他業種等のDX例の紹介が含まれているか。</li> <li>・学校の管理職等が受講対象者であるため、身近な話題を通じたDX推進に必要なマインド醸成に関する内容に加え、学校業務への転用が可能となるポイント等についてワークショップを通して学べる内容となっているか。</li> <li>・体験するデジタル技術はスキル差のある受講者にとって参考となるものか。</li> <li>・デジタル技術に日常的に接していない人であっても、無理なく体験できる内容となっているか。</li> <li>・研修終了後に自らの業務に適用していくための工夫が見られるか。</li> </ul>	30
3	ワークショップの運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークショップに参加しやすくするための工夫があるか。</li> <li>・ワークショップ内で参加者が自由に意見交換をしやすい雰囲気づくりの工夫があるか。</li> <li>・事業効果を測定する仕組みについての具体的な提案があるか。</li> <li>・オンラインによるワークショップ形式の研修となるための独自の提案があるか。</li> </ul>	20
3. 業務遂行能力			
4	実施体制	ワークショップを運営する経験を有し、業務実施に当たっての業務実施体制は適切か。	5
5	講師の実績	講師は過去3年（令和2年～4年）においてDXに係る研修等の講師の実績が豊富であるか。	10
6	スケジュール	想定する業務全体のスケジュールは適切か。	5
4. 提案価格			
7	提案価格	計算式：配点×（1－見積額／予算上限額） ※小数第2位を切り捨て	20